

宇治情報

No.90

(体験集通算 440号)

# 宝 蔵

## 宝蔵神社の先祖供養

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

宝蔵会の皆様方におかれましては、常日頃より宇治別格本山の諸活動にご愛念とご理解を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスによる感染者数は、依然高止まりの状況でありますことから、これまで通りマスクの着用や三密を避ける等の対策を取られますようご案内申し上げます。

さて、最近では新型コロナウイルスに関するニュースとともに、ロシアによるウクライナ



ナ侵攻のニュースが連日のように放映されて世界的に混沌とした状況が

続いております。

このような時には、現実界での働きだけではなく、霊界からの様々な働きかけをしてくださっていることと思われれます。宝蔵神社は生長の家の信徒のご先祖様をお祭りして、聖經読誦の供養を行う神社として昭和三十五年八月に落慶いたしました。しかし単にご先祖様をお祭りするだけでなく、ご先祖の御霊様をお守りお導きくださる神霊及び仏霊のご降臨がなければならぬ、ということ、本尊曼荼羅に生長の家の大神様をはじめとして大國主命様、観世音菩薩様、地藏大菩薩様、阿彌陀如来様の、諸神諸菩薩様のご降臨をお願いされまして、紫雲殿にお祭りされております霊宮聖使命菩薩（永代祭祀）の御霊様及び光明宮・宝蔵宮にお祭りされております霊宮聖使命会員の御霊様、さらに靈殿にお祭りされております霊牌祭祀の御霊様を（次頁に続く）

お守りお導きくださり、霊界から、人類光明化運動・国際平和信仰運動にお働きくださっておられるのであります。

聖典『生命の実相』霊界篇の霊界通信の中で、高級霊ウエツテリヌが、第一次世界大戦の前に、ある高い霊園で一群のスピリットが地上に向かつて何か光る白布のようなものを打ち振っている光景について説明されている箇所があります。それは、これから起るであろう戦争の悲惨の程度をできるだけ小さくすべく、光明の念波を送っているのだ、との説明がありました。

随想

## 世界の情勢を考える

管理部

主任 小野大作

今回発生したウクライナへの侵攻事変は多くの人々の念の集積によって形作られた「念のフィルム」が具体的に形となつて現れたのであります。念のフィルムは、神、または「高級霊」の働きによって修正することができるとのことでありますので、宝蔵神社にお祭りされている多くの御霊様も、本尊神霊の諸神諸菩薩様のお導きをうけて、霊界から様々な光明の働きをしてくださっていることと思ひます。日々感謝を込めて、祈り、真理の言葉の供養を続けてまいりたいと思ひます。

宝蔵会の皆様台掌ありがとござい  
ます。

コロナウイルス感染症による蔓延防止重点措置が解除され、宇治別格本山でも土曜日と日曜日の日帰り講話が再開しました。そして、私自身も二年ぶ

りに皆様の前でお話をさせていただくことになりました。是非宇治までお越しください。

世界的にはまだまだコロナウイルスは猛威を奮っており、新種も日々誕生しています。終息はいつになるのか予



何なのでしょうか？

谷口雅春先生は著書『神真理を告げ給う』にこう書かれています。「病菌と見える者は、わたし(神)が墜落しかけている魂に墜落してはならないという電報を配達させるためのメッセンジャーに過ぎないのだ。それは神の罰でも神の鞭でもない。それは神の救いの綱であり、墜落を防いでやるためのガードレールのようなものである。」(十九頁)

現在の世界文明は、欲望のままに地下資源を浪費して環境を破壊し、利便性だけを追求して大量生産大量消費する自堕落な破滅的なものです。このままでは数十年後には地球に生物が住めなくなりす。

そこで、今回のコロナショックが起

断を許さない状況です。では、「コロナウイルス」とは



先生との出会いは四十数年前、富士河口湖道場での一般練成

この三月、楠本加美野先生が彼岸へと旅立った。振り返れば、楠本先生を通して神さまから幸えられた恩恵は計り知れない。私もその恵みを戴いた一人である。

## 楠本加美野先生のこと

埼玉教区・群馬教区教化部長 久都間 繁

こり、世界の動きが一時的にストップしました。この時に新しい文明に転換するチャンスが与えられた訳です。我々はこのチャンスを生かさなくてはなりません。以前と同じ状況に戻ってはいけないという事です。神・自然・人間の調和を祈り、持続可能な新文

明に向けて生活を変えていかなければならない時です。

世界では他にも、ロシアのウクライナへの侵攻など、様々な問題が同時に起っています。人類の歴史は弱肉強食の侵略戦争が繰り返されています。現在は過去の人類の業が自壊して大浄化

が行われている節目であることを感じます。我々生長の家の信徒は「祈り」かつ行動するのが基本原則です。総裁谷口雅宣先生の発表された「世界平和の祈り」の新バージョンを厳修して、明るく楽しい新文明を構築しましょう。

で地元の浅間神社に参拝して神想観を实修した。辺りは雪が積もり、火の気の全くない極寒の境内は深閑としていた。先生は毎朝ここで祈っているとのことだった。

会だった。当時の先生は「愛の行者」そのものといった印象で、たとえば道場の廊下で合掌してすれ違ふとき、演壇で穏やかに講話されているとき、湯船に浸かって瞑目合掌されているとき、先生の雰囲気から、日々唱えている聖句の言葉が光を放ち、一挙手一投足に中心帰一の誠意が滲み出ているようだった。

その年の暮れ、青年会の仲間たちと車二台に乗り合わせ新春練成会に参加した。練成中の早朝、楠本先生の先導

数年後、先生は本部練成道場（飛田給）に異動され、一九八七年からは宇治別格本山の総務を拝命された。そこで再び楠本先生と出会い、二〇〇〇年に私が本部に転勤するまで伝えさせていただいた。

ある日、楠本先生に、「本部講師補の試験を受けたのですが」とお伝えすると、思いがけないことに進学することを勧められた。まだ若く視野が狭かった私は、気が遠くなるほど長い遠回りをするような印（6頁に続く）

6月 ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、30名まで参加できます。

日付・曜日	テーマ	時間	講話及び行	講師	テキスト	
4日 土	人間は神の子である	10:10~11:00	開会の祈り・実相と現象	清水 志郎	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		11:15~12:00	神は親であり、吾は神の子である	阿部 秀輝	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	神の子の自覚が前途を照らす	岡田 浩二	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		14:00~14:45	運命の主人公を生きる	榎本 一子	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		14:45~15:20	蓮華日宝王地観 実修・閉会の祈り	榎本 一子		
5日 日	生長の家の “喜び”の生活	10:10~11:00	開会の祈り・日時計主義の生活	岡田 浩二	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		11:15~12:00	朗らかに笑って生きよ・朝の時間を生かせ	榎本 一子	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	光明の生活法	堀端 芳樹	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
		14:00~14:50	思い切って立ち上がり、道はそこから開けていく・閉会の祈り	清水 志郎	『この星で生きる』 『幸福を招く365章』	
11日 土	愛を表現しよう	10:10~11:00	開会の祈り・世界は愛に満ちている	清水 志郎	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		11:15~12:00	愛とは自他一体の心	榎本 一子	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	愛は円環 ~与えよさらば与えられん~	新宮 一	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		14:00~14:45	愛の表現で、運命は変わる	岡田 浩二	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
14:45~15:20	実相圓滿行 実修・閉会の祈り	岡田 浩二	『新しい文明を築こう・中巻』			
12日 日	喜びの 先祖・流産児供養	10:10~11:00	開会の祈り 神・先祖・父母に生かされて	榎本 一子	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		11:15~12:00	使命に生きよ	田野 靖彦	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	神の子の“光の因縁”	清水 志郎	『日々の祈り』 『希望を叶える365章』	
		14:00~14:50	喜びの先祖・流産児供養について 閉会の祈り	堀端 芳樹	『霊供養入門』	
5月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した霊牌を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りください。宝蔵神社主殿に奉安されます(メ切は13日必着)。「先祖・流産児供養祭」はFacebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。						
18日 土	祈り合いの神想観	10:10~11:00	開会の祈り・神がすべてである	岡田 浩二	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		11:15~12:00	「祈り」は命の宣言	千羽 真平	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	常に祈りと共に	榎本 一子	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		14:00~14:45	祈りは必ず叶えられる	清水 志郎	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		14:45~15:20	祈り合いの神想観 実修・閉会の祈り	清水 志郎	『新しい文明を築こう・中巻』	
19日 日	人間関係調和の秘訣	10:10~11:00	開会の祈り・みんな神の子素晴らしい	榎本 一子	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		11:15~12:00	汝の隣人を愛せよ ~実相を拝みましょう~	岡田 浩二	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	良き「想い」「行為(おこない)」の種を蒔け	清水 志郎	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
		14:00~14:50	唯心所現と唯神実相・閉会の祈り	堀端 芳樹	『新しい文明を築こう・中巻』 『伸びゆく日々の言葉』	
25日 土	浄心行	10:10~11:00	開会の祈り・罪本来なし	岡田 浩二	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		11:15~12:00	浄心行について	榎本 一子	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		12:00~13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	お父さんお母さんに感謝しよう	小野 大作	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		13:55~15:00	浄心行実修・閉会の祈り	清水 志郎	聖経『甘露の法雨』 『万物調和六章経』	
26日 日	病本来なし	10:10~11:00	開会の祈り・死する事なき金剛不壊の霊なる自分	田野 靖彦	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		11:15~12:00	神の子を自覚した時、病気は消える	岡田 伊都子	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	心と運命	堀端 芳樹	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	
		14:00~14:50	どんな境遇も魂を磨くための磁石・閉会の祈り	岡田 浩二	『光明法語』 『いのちを引き出す練成会』	

※参加は事前予約制となっております。2日前までには、お電話または申込フォーム(本山ホームページ、Facebookページからお入りいただけます)にてお申し込みください。分からないことがありましたら、練成部(0774-21-2153)までご連絡ください。



## 会場での講話聴講にぜひお越しく下さい

感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。

※参加人数は先着30名までとなっております。

### ◆ 奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・・750円

### ◆ 健康リスクを踏まえ、以下の条件に当たる方の参加は遠慮いただいています

- ・基礎疾患をもった方  
(糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方)
- ・体調不良(体温37.0度以上、息苦しさ、咳、だるさ、吐き気等)の方

### ◆ 参加に当たっての注意事項

- ・宿泊はできません。
- ・本山何ではマスクの着用をしてください(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2メートル)を守り、身体的接触(握手やハグ)は避けてください。
- ・注意事項を守っていただけない方の参加はお断りいたします。

### ◆ 受付時

- ・申込用紙の体調記入欄を必ずご記入ください。
- ・検温を実施いたします。体温37.0度以上の方は参加をお断りいたします。

### ◆ 会場内での注意事項

- ・座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
- ・至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・飲食はご遠慮ください。

### ◆ 食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

- ・マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・1テーブルに1名ずつ座り、皆、同じ方向を向いて食事をしてください。
- ・食堂内での会話はしなくてください(黙食)。

### ◆ お申し込み方法（締切：参加日2日前まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)または申込フォーム(Facebook及びホームページから入れます)にて、名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝え、お申し込みください。



(3頁から続く)象を受けた。が、仕事の傍ら勉強を重ね、立命館大学の哲学科に合格して学び、神や西洋思想についてより深く研鑽させていた。おかげで、後に真理の書を正確に読み解く「読解力」や、思想を鍛錬し、それを言葉で表現する力を培うための掛け替えのない時間となった。

先生が一人ひとりの魂を的確に見抜き、目先の判断を越えた適切な指導ができたのは、偏りのない、峻厳な「実相直視」の愛あればこそだったと思う。一九九八年の冬、私が肺炎を発症して入院したことがあった。お見舞いに来られた楠本先生は、ベッドの傍りで静かに聖經読誦を始めたのである。狭い大部屋だったので他の入院患者の注目を浴びることになったが、先生は人目など気にすることなく、ただ黙々とご自身の使命と信ずること



を素直に行じておられた。退院し

て先生のところに行き、未熟な信仰と休んだことのお詫びに伺うと、「いよいよ次は本部講師だな」と、再び思いがけない言葉で励ましてくださった。

これは、当時同僚だった女性職員から直接聴いた話だが、早起きが苦手だった彼女は、その日は早朝行事の開始時間を過ぎても起床できず、布団に包まり眠っていたそうだ。すると、夢枕に楠本先生が現れ、足元に立ってじっと合掌して自分のことを拜んでくださっていたという。「いつぺんに目が覚めて、大拝殿に飛んでいきました」

と、驚きとも悦びともつかぬ興奮した声を響かせて明るく語っていたのを思い出すのである。

楠本先生にまつわる温かなエピソードは、ご縁のあった人の数だけあり、それぞれが人生を光明生活へと好転させた物語を持ち合わせておられることだろう。先生は、それだけ皆のために祈り、ご縁あつたひとり一人を愛して菩薩の道へと導き、神さまの使徒として人類光明化運動に身を捧げられたのだ。享年百歳。愛の行者としての莊嚴なご生涯を、今さらながらに想うのである。

## 追悼

# 楠本加美野先生

# お礼状

第2弾

E. K (80代〈女性〉)

楠本加美野先生 ご昇天のこと謹んでお悔やみ申し上げます。

まだ先生が本部講師になられて間もないころ、私は高校生、宇治の練成会

に初めて参加しました。

献労は、宝蔵神社本殿前の整地で、赤土をモッコで担ぎ、「有難うございます」を先生と一緒に絶え間なく唱和したことを覚えております。その赤土を担ぎながらのその時の先生のお言葉が今も残っております。先生は「神と

は？と言われれば、いまだに判らない、でもモッコを担ぎ続けるんだよ」と仰いました。

年が過ぎて、夫が突然亡くなり、ほとんどの財産を主人の弟が取っていきましました。宇治に走り、楠本先生のもとに参りました。その時の先生は私の肩に手をやり、「よく死ななかつたな、有難う、有難う！」と背中を撫で続けられ、共に涙してくださいました。

しばらく落ち着いてから仰ってくださいました。「取られたのではない、みな上げたんだよ」。

このお言葉を頂いていなかったら、私はどんな人生を送っていたことでしょう。先生有難うございました。只々感謝です。

G. N (50代) (女性)

ご昇天の報に接し、淋しく、悲しみは深く、合掌礼拝いたします。

日本中から一体どれだけの人が幾度も幾度も先生によって、救われたことでしょうか。



ある時の練成会で、参加者の中にニユーヨークから

楠本先生のお話を聴きに来たという方がいらつしやいました。『凄いなあ』と感じ入ったものです。私もイヤホンをつけて先生の講話のCDを聴いています。何度も聴いているのに、洗いや縫物の手を止めてしまつて、どうも新鮮です。宇治で先生のお話を聴けたことは本当にありがたいことでした。

今私の手元には、先生の講話のテキストであった『人類無罪宣言』に先生の字で、「無限力」という力強い筆文字があります。『私が変われば世界が変わる』には、「光」とご揮毫が入っています。初めて宇治の練成会に参加した時の笑いの大会で、そばにいらした女性が入賞され、表彰式でご本を二冊贈呈され、喜んで席にもどつてこられたとき、思わず「よかったですね」と、声を

かけてしまいました。すると、「ありがとう！あなたに一冊差し上げます」と見ず知らずの私にその場でお福分けしていただいたものです。大切な宝です。楠本先生のごことは、忘れません。先生が教えてくださった事も忘れません。有難うございます。

N. Y (70代) (女性)

楠本先生が天寿を全うなさり、春のお彼岸にご昇天になりましたこと、『宝蔵』で知り、山ほどお世話になりました先生に、お礼を申し上げたく、ペンを取らせていただきました。

平成十七年六月に、二度目の母が肺がんで亡くなりましたとき、私は、一日に六、七回軽い咳が出ました。病気が知らずでいた母が、突然肺がん末期の診断で、三ヶ月ばかりで亡くなりましたので、私も検査だけはしてみようと受診しましたところ、右肺に二センチの影があり、入院日、手術日まで決まりました。

その間に、丁度宇治一般練成会十日

間に参加できるとあって、大喜びで宇治へ飛び込みました。

世界一周などしたこともありませんが、世界一周よりも素晴らしい、本当に一日一日が天国のような練成を受けさせていただき、明日が終わりというその日の朝一番で、個人指導を楠本先生にさせていただきました。親身になって色々ご指導くださいました。大分経った頃、若い方が部屋に飛び込んでこられ、「もう時間がありません！」とのこと。神官装束に着かえて祭典に出られるギリギリまで、ご指導いただいていたのです。

私は、この練成会が谷口雅春先生のお宅からこの宇治に遷宮なされた、末一稻荷神社が丁度三十年の節目を迎えることが、タイトルになっている練成会とは何も知らず、一生に一回は受



けた方がよいといわれた練成会に参加できるのとあって

大喜びで飛び込んで、これからの儀式がこの練成の最大の行事とは、全く知らずにおりました。

気がつくとし訳なくてたまらなかつたのですが、坂道を駆け上がった途中、下から先生をお乗せした車が追い抜いていき、私がつどり着いたときには、先生は、何事もなかつたように、末一稻荷神社建立の由来をお話しになっていらつしやいました。終わると神官の最上位にお座りになりました。

そのとたん、私の父が、十年前に亡くなり、毎月月命日には墓参りを続けていました。丁度先生と背丈横幅、おつむもそっくりで、開業医でもありましたが神官も兼ねておりました。先生のお身体からスーッと抜けて、斜め上空へ飛び立ちました。神官の姿で。

「あんなにお優しく長時間かけてご指導してくださっていたのは、父だったのだ！」と、思ったとたん涙が溢れ出て、隣の人に、ティッシュペーパーをわけてもらい、一人涙しておりました。



祭典は終わり、次は精霊招魂神社へ皆さん移動されましたが、

私は、あんなに泣いてどんな顔をしているだろうと途中のトイレにより、鏡を見ると、犬の首輪のように十センチ幅で首が真っ赤になっていました。そのくらい赤ければかゆいと思いますのに、何の症状もなく、父が「胸の曇りは消えるよ」と言ってくれていると思いい、そのままにしていますたら翌朝にはきれいに消えておりました。

練成会の最終日、楠本先生が「あなたのは消えているよ」と仰ってくださいました。その通り、練成会から帰って四日目の術前CTでは、きれいに曇りが消えており、勿論入院も手術もキャンセルとなり、手術予定日の十一月二日は、出雲市のビッグハートで体験発表をさせていただきました。

娘に子宝が授かったのも、先生のご

指導のおかげでした。

私の人生は、生長の家のみ教え、宇治練成会なしには考えられません。喜びを山ほど頂きました。その中心にいてくださった楠本先生のご温情に心からの感謝を申し上げますと共に、先生のご冥福をお祈り申し上げます。

I. K (70代) (女性)

楠本先生がご昇天のこと、お彼岸に旅立たれたとは素晴らしい限りです。

楠本先生には二〇一三年三月の練成会に参加した際、個人指導を一度だけお受けしました。

その時は、先生は私の一言一言に笑っていらっしかったです。私の相談内容は、それ程シリアスではなかったのですが、夫を亡くして一人になって寂しかったものですから、「先生、次に誰か現れますかね」とお聞きすると、先生は「まあ、相手がいればね」と仰って、ハハハでもない、ホホホが混ざったような、何とも穏やかなほのぼのとした感じで笑っていらっしかったです。

心が和みました。先生は「しようがないねえ、この人は」位に思われたのでしよう。

そしてお腹の辺りの具合が悪いことを言うとう、『甘露の法雨』を手書きしたサラシの腹帯を下さいました。何とも優しい先生のご心情に感謝でした。腹帯は今でも時々使わせていただいています。宝物です。

本当に有難うございました。

M. J (50代) (女性)

ご生前は本当に愛深く祈っていたたきながら個人指導していただき有難うございました。問題を抱えて意気消沈して、宇治の地に着き、先生のお話を聴き、「八方ふさがりでも天が空いている、十日間の練成会は受けようと決意しなければ

ば受けられない」と教えていただき、十日間全



期間受けることができただのも楠本先生のご愛念のお陰です。先生の祈りとご指導のおかげで、問題も解決出来ました。

九十才を超えられても皆様の為に、無我でご講話、個人指導をされるお姿に深く感銘を受け、毎回楠本先生にお会いできるのを楽しみに宇治に行かせていただいております。これからは先生に教えていただいたことを生かして、少しでも多くの方のお役に立てるよう、神・自然・人間の大調和する人類光明化運動・国際平和信仰運動に邁進させていただきたいです。楠本先生有難うございました。

S. S (70代) (女性)

楠本加美野先生が、今年三月二十三日にご昇天されたことを五月号の『宝蔵』で知り驚きとその当時の思い出と

懐かしさで涙が溢れました。三年ほど前宇治へ行ったとき、お元気だと聞いておりましたから安心しておりました。

先生には、三十数年前娘の登校拒否の問題で、初めて宇治の練成会に行きご指導いただきました。その娘も今は五十才前になり男子二人の母親で、結婚した長男夫婦と同居して、いいお嫁さんに恵まれ、孫までおります。若い頃は苦勞も、人生勉強もしましたが、今は平穩に暮らしております。

当時練成会で、個人指導を頂いたとき、「これは子供の問題ではない。貴女の問題ですよ。親に感謝が出来てないうちは、このような問題が出て来るね」と言われたとき、私は頭を上げることが出来ませんでした。

私は生い立ちに問題があり、大事に育てられはしたのですが、両親に感謝は出来ていませんでした。先生のご著書『父母の愛を求めて』『流産児よ安らかに』を読ませていただいたとき、自分の生い立ちと重なり、涙が止まりませんでした。

先生は、特に流産児供養に心血を注

いでこられたと思います。百才まで長生きされ、多くの人々を救ってこられた先生、練成会で先生にお会いしご指導いただいたことは、私の宝です。

私も高齢者となり、これからの人生を先祖供養に励み、すべてのものに人に感謝の心を忘れずに生きていきたい



〈神癒祈願のお礼状〉

人型が届いてから

治まりました

M. N. (女性)

長女がコロナに罹り、友人が長女と私の祈願を申し込んでくれましたところ、すぐに人型が届きました。誠にありがとございます。速達で送っていただきましたことに恐縮しましたが、本当に嬉しく有難かったです。

と願っております。



先生本当に有難うございました。冥福をお祈り申し上げます。

お祈りを始めてくださった頃から咳も頭痛も治まり、熱も三日ほどでよくなりました。私も感染せず陰性でした。真心の神癒祈願を頂きまして、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

追加の祈願が成就

K. T. (女性)

四月初めに、お電話で二つの追加祈願をお願いしました。一つ目は夫の太陽ホリープのことを祈っていたことができました。内視鏡で取り除いたホリープを組織検査したところ、おかげ様で追加



うにとど  
け言われ  
ました。  
この事  
を通して  
日常がど

治療なしという良い結果になりました。  
二つ目は三月末に私は胃力メラを受け、その時一部を取り、組織検査に出していた為、祈っていただきました。幼少の頃、ピロリ菌に感染したよう、慢性胃炎へと進んでいるため、数年前に除菌を受けました。それ以来、毎年胃力メラを受け、五年ほど強い薬を服用してきました。いつまで強い薬を服用しなくてはならないのか不安になり、別の先生に診てもらいたいと、三月末の受診に至りました。今までの経緯を伝えたところ、「しっかりと胃の中を診ましよう」と仰ってくださいました。一部は組織検査に出しましたが、結果は悪性細胞なし、除菌も成功していて、胃はとてもきれいと説明を受けました。長年服用していた強い薬も不要になりました、定期的に胃力メラを受けるようにと

んなにありがたいか、今まで感謝できなかったと反省し、感謝の大切さを学びました。お電話でお祈りの追加をお願いしたとき、「安心してください」と仰ってください、心がとても軽くなりました。祈っていたとき、本当にありがとございました。これからは、頂いておりますお役に真摯に取り組んで参ります。誠にありがとございました。

### 無事に娘が出産しました

K. I (女性)

娘の安産祈願が成就いたしました。本当にありがとございました。成就するまでに、色々なことがありました。妊娠早々、以前からありました子宮筋腫が産道を塞いでいるので、帝王切開になるかもしれない、との診断でした。神癒祈願のお陰で七ヶ月頃には、筋腫がなぜか上の方に引っ張り上げられて、産道が開いて自然分娩で出産で

きることになりました。  
一時はコロナに感染しましたが、二日ほどの軽症状で完治しました。その後の健康状態は良好で、無事に元気な女の子を出産しました。  
母子ともに健康で、元気に過ごしております。神癒祈願のお陰と、心より感謝しております。本当にありがとうございます。



〈写経のお礼状〉

### 孫が国家試験に合格

H. M (女性)

孫の医師国家試験合格祈願のため、『聖経 甘露の法雨』全項目を写経し奉納させていただきました。おかげ様で試験に合格させていただきました。ありがとうございます。

## ◆ 6月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 11日(土)10:00～ 自然災害物故者慰霊塔月次祭  
13日(月)10:00～ 宝蔵神社月次祭 **《ライブ配信》**  
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭  
16日(木)15:30～ 宝蔵神社 先祖・流産児供養祭 **《ライブ配信》**  
19日(日)10:00～ 末一稻荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭  
**※すべて無参列となっております。ご参列はご遠慮ください。**

宝蔵神社月次祭、先祖・流産児供養祭はFacebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

☆霊牌を記載していただき、奉納金1柱100円以上を添え、現金書留にてお送りください。先祖流産児供養祭で宝蔵神社霊殿に奉安されま  
す。オンラインでご供養ください。

## ◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：9:20～12:00・13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補  
岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補  
(担当講師の希望はお受けできません)

使用媒体：zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：メールアドレス：[rensei@uji-sni.jp](mailto:rensei@uji-sni.jp)、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。練成部より担当講師等の連絡事項を返信いたします。



練成会は、令和4年7月まで中止が決定しております。  
再開につきましては、ホームページまたはFacebook、お電話でお問い合わせください。



宗教法人生長の家 宇治別格本山  
京都府宇治市宇治塔の川 32  
Tel.0774-21-2151  
[www.uji-sni.jp/](http://www.uji-sni.jp/)

ISO 14001 認証取得

